

2020年度

鳥取大学大学院医学系研究科

医科学専攻

博士前期課程学生募集要項

鳥 取 大 学

# 鳥取大学大学院医学系研究科医科学専攻博士前期課程教育に関する三つの基本方針

## 医科学専攻の理念と教育目標

医科学専攻では、医療の質を向上させ、医療現場のみならず地域社会の健康と福祉の向上に貢献し、社会において先導的な役割を担う人材の養成を目指す。

その理念を達成するため、以下の教育目標を実践する。

1. 心と科学の両面を理解できる基盤的知識の修得
2. 医学的知識や研究・医療倫理の修得
3. 分野横断的かつ俯瞰的な知識に根差した思考力の涵養
4. 医科学の高度化に貢献できる研究力の涵養

## I. ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

医科学専攻博士前期課程は、医科学専攻の理念及び教育目標のもとに、基礎医学を土台として、医学・医療に応用できる科学分野である医科学の深い学識を涵養するとともに、先端研究を行うことで、医学的知識を持ち、生命科学、再生医学、保健学分野における高い専門性と倫理観を備え、研究能力を有する高度専門職業人を育成することを目標とする。学生が医学系研究科における学修と経験を通じて、以下の場合に、修士（医科学、保健学）の学位を授与する。

1. 所定の期間在学し、所定の単位を修得し、学位論文審査および最終試験に合格すること。
2. 心と科学の両面を理解し、俯瞰的な思考力で物事を考究できる素養ならびに高い倫理観および責任感を身につけること。
3. 医科学分野における豊かな知識と技術を修得し、専門性を有する業務を担う能力を身につけること。
4. 医科学分野における高度な研究能力を身につけること。

## II. カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

医科学専攻博士前期課程は、学位授与の方針で示す能力や見識を学生が主体的に身につけることができるよう、基礎医学を土台に、生命科学、機能再生医科学、保健学の統合による体系的な教育課程を編成し、研究指導を実施する。

1. 医科学の基盤的知識を修得し医学・医療への深い理解を身につけさせるとともに、高い倫理観を修得させるための科目、心と科学の両面を理解し俯瞰的な思考力を涵養する科目を基盤的教育科目として設ける。
2. 医科学領域に共通する知識・思考力を修得させるため分野横断的科目を設ける。
3. 専門分野の高度な知識と技術を修得させ、高度専門職業人としての実践力を身につけさせる科目を専門家養成科目に設ける。
4. 実践的演習や特別研究活動を通じて、課題探究や問題解決能力を育成する。

## III. アドミッション・ポリシー（入学者の受入れの方針）

医科学専攻博士前期課程では、本学が掲げる教育研究理念のもと、次のような入学者を求める。

1. 医科学に関連する研究課題を探究するために必要な基礎学力をもつ人
  2. 高度な専門性を要する職業を担うために必要な倫理観と責任感をもつ人
  3. 医科学に関連する領域の研究活動に対し積極的な意欲をもち、その研究成果をもって地域や社会に貢献する志をもつ人
- こうした入学者を受け入れるために、多様な入試方法によりその適性を確認する。

# 目 次

## 募 集 要 項

I. 専攻及び募集定員	1
II. 出願資格	1
III. 出願資格の認定	2
IV. 出願手続	3
V. 入試方法	4
VI. 合格発表	5
VII. 入学手続	5
VIII. その他	6

## 入 学 案 内

I. 目的	7
II. 修業年限	7
III. 主指導担当部門及び指導教員	7
IV. 教育課程の編成及び養成する人材像	8
V. 教育課程表	10
VI. 履修方法及び学位授与	11
VII. 長期履修制度について	11
VIII. 入学料免除(徴収猶予)及び授業料免除について	12
IX. 国の教育ローン(日本政策金融公庫)	12
X. 奨学金制度について	12

米子地区案内図	13
---------	----

# 2020年度鳥取大学大学院医学系研究科 医科学専攻博士前期課程学生募集要項

## I. 専攻及び募集定員

専攻	領域	部門名	募集定員
医 科 学	基盤医科学	分子生物学、生体情報学、生体機構学	35人 (社会人含む)
	病態医科学	病態生化学、免疫学、分子医学、細胞・蛋白検査学	
	遺伝子再生医科学	細胞工学、遺伝子医療学、再生医療学	
	検査医科学	病因・治療管理学、医療情報学	
	脳とこころの医科学	神経生物学、環境保健学	
	保健看護学	基礎看護学、成人・老人看護学、母性・小児家族看護学、地域・精神看護学	
	保健公衆衛生学	環境保健学、母性・小児家族看護学、地域・精神看護学	

出願を希望する者は、出願前に志望部門の教授等と必ず連絡を取り、出願や入学後の研究活動等について相談してください。また、「3. 前期課程の履修に関連する資格」(9頁)に掲げた資格の取得を希望する場合はその相談も必ず行ってください。教授等の連絡先がわからない場合は、米子地区事務部学務課教育企画係にメールで照会してください。

教育企画係メールアドレス：me-gakumusou@ml.adm.tottori-u.ac.jp

## II. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者及び2020年3月31日までにいずれかに該当する見込みの者

1. 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
2. 学校教育法第104条第4項の規定により、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
5. 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
6. 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
7. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
8. 文部科学大臣の指定した者(昭和28年2月7日文部省告示第5号参照)

9. 2020年3月31日までに学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科が定める所定の単位を優れた成績をもって修得した者と本研究科で認めた者
10. 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者  
大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者とは、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校及びその他の教育施設の修了者など、大学卒業資格を有していない者で、次の(1)を満たす者、もしくは、(2)を満たし、かつ(3)から(6)までの審査基準のうちから2つの基準を満たす者とする。
- (1) 企業または研究所等において研究に従事した経験がある者で、研究業績（学術雑誌等への掲載、あるいは学会等における発表の経験）を有する者
- (2) 看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、衛生検査技師等のいずれかの資格を有する者
- (3) 看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、衛生検査技師等として実務経験3年以上を有する者
- (4) 研究業績（学術雑誌等への掲載、あるいは学会等における発表の経験）を有する者
- (5) 英語のレベルが実用英語技能検定2級、TOEFL PBT460点、TOEFL CBT140点、TOEIC470点以上の実力を有する者
- (6) 認定看護師、細胞検査士等の資格を有する者  
その他、上記要件に相当すると考えられる経歴あるいは実力のある者
11. 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

### Ⅲ. 出願資格の認定

「Ⅱ. 出願資格の3、4、6、8、9、10、11」のいずれかにより出願を希望する者は、下記期間に鳥取大学米子地区事務部学務課教育企画係へ「出願資格認定申請書（様式A）」、「履歴書（様式B）」、「資格確認書（様式C 出願資格10の該当者のみ）」及びそれぞれの「証明できる書類（特に出願資格9に該当する者のうち、現在大学に在籍している者は、在学している大学の教員による推薦書及び成績証明書（厳封）」、「返信用封筒（定形型封筒（長形3号）に郵便切手（第1回出願者：362円分、第2回出願者：374円分（※））（速達料を含む）を貼り、郵便番号、住所、氏名を明記したもの。）」を提出してください。

（※）郵便料金が10月1日に改定されます。第2回は、審査の結果を10月25日に送付するため、374円分の切手を貼り付けてください。

**第1回** 2019年 9月 9日（月）から 9月11日（水）まで（必着）

**第2回** 2019年 9月24日（火）から 9月30日（月）まで（必着）

受付時間は、平日の9時から17時まで

なお、審査の結果は、第1回は2019年9月24日（火）、第2回は2019年10月25日（金）までに本人あてに通知書を送付します。

#### IV. 出願手続

##### 1. 出願期間

**第1回** 2019年9月25日(水)から9月30日(月)まで(必着)

**第2回** 2019年11月7日(木)から11月13日(水)まで(必着)

受付時間は、平日の9時から17時まで

##### 2. 出願書類提出先

〒683-8503 鳥取県米子市西町86

鳥取大学米子地区事務部学務課教育企画係 TEL (0859)38-7096

##### 3. 出願方法

入学志願者は次の出願書類等を取り揃えて、鳥取大学米子地区事務部学務課教育企画係へ提出してください。郵送の場合は「速達・書留」とし、封筒(角型2号)の表に「大学院入学願書在中」と朱書してください。出願書類等に不備のある場合は受け付けないことがありますので十分留意してください。

##### 4. 出願書類等

出願書類等	摘 要
(1) 志 願 票	本研究科所定の志願票に所要事項を記入のうえ、提出してください。
(2) 写真票・受験票	所要事項を記入し、写真(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きで、出願前3か月以内に撮影したもの。)を貼って提出してください。
(3) 成績証明書	出身大学長(学部長)が作成し、厳封したものを提出してください。(学部の成績証明書)
(4) 卒業(見込)証明書、学位授与・修了(見込)証明書	1通(ただし、出願資格の認定時に提出した者は不要です。)
(5) 検 定 料	<p>検定料 30,000円</p> <p>本学所定の振込用紙を使用して、最寄りの銀行窓口(郵便局、ゆうちょ銀行を除く。ATMは利用しないでください。)から振り込みの上、「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付台紙」の所定の位置に貼り付けてください。</p> <p>また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。</p> <p>検定料振込期間</p> <p>第1回 2019年9月25日(水)から9月30日(月)まで</p> <p>第2回 2019年11月5日(火)から11月13日(水)まで</p> <p>なお、既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>a. 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった)場合</p> <p>b. 検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合</p> <p>c. 検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>上記a～cに該当する場合は、必ず米子地区事務部学務課教育企画係(TEL(0859)38-7096)へ連絡してください。(返還方法等の詳細については、文書でお知らせします。)</p> <p>ただし、外国人志願者のうち、日本政府(文部科学省)国費留学生は検定料の支払いは不要です。</p>
(6) 受験承認書	<p>現在、官公庁、学校、会社、病院等に在職している者は、当該所属長の受験承認書(様式1)を提出してください。</p> <p>なお、退職して入学する予定者は本人がその旨を記載した文書(署名、押印)をもって受験承認書に代えることができます。</p>

(7) 志 望 理 由 書	本研究科所定の志望理由書（様式2）を提出してください。
(8) 宛 名 票	本研究科所定の宛名票（様式3）に所要事項を記入の上、提出してください。
(9) 住 民 票 等 （外国人のみ）	日本に在住する外国人は、市区町村長発行の住民票又は在留カードの写し（両面）等、在留資格が記載されたものを、前述のものを提出することができない外国人はパスポートの写しを提出してください。
(10) 返 信 用 封 筒 （受験票送付用）	定形型封筒（長形3号）に郵便切手374円分（速達料を含む。）を貼り、郵便番号、住所、氏名を明記の上、提出してください。 ※郵便料金が10月1日に改定されます。受験票を10月1日以降に送付するため、374円分の切手を貼り付けてください。

（注）本学医学部卒業（見込）者については(3)、(4)の出願書類は不要です。

※受験票は、第1回については10月2日（水）頃、第2回については11月15日（金）頃速達郵便で発送します。

なお、受験票が、第1回については10月8日（火）、第2回については11月26日（火）を過ぎても到着しない場合は、米子地区事務部学務課教育企画係（TEL（0859）38-7096）へお問い合わせください。

## V. 入試方法

試験の成績、成績証明書等を総合して判定します。

なお、試験日時、試験科目等は以下のとおりです。

**第1回** 2019年10月12日（土）

**第2回** 2019年12月14日（土）

時 間	試 験 科 目		試験場
9:00 ～ 10:00	外国語（英語）	筆記試験	鳥取大学 医学部
10:30 ～ 11:30	専門科目		
12:30 ～	面 接		

(1) 試験室等詳細については、受験票送付時にお知らせします。

(2) 所持品の取り扱い

ア 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒鉛筆</li> <li>・シャープペンシル</li> <li>・プラスチック製の消しゴム</li> <li>・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可）</li> <li>・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）</li> <li>・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）</li> <li>・<u>外国語の試験については、辞書（和英、英和及び英英辞典のみ。）の持ち込みを許可します。（ただし、電子辞書等の電子機器類は除く。）</u></li> </ul>
--

イ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとな不正行為となることがあります。

(3) 試験当日は8時40分までに試験室に入室してください。

## VI. 合格発表

**第1回** 2019年10月31日（木）

**第2回** 2020年 1月 7日（火）

鳥取大学入学試験情報ホームページに合格者の受験番号を午前11時頃に掲載するとともに、本人あてに合格通知書のほか入学手続に必要な書類を送付します。（不合格者には通知しません。）

鳥取大学入学試験情報ホームページURL：<http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/>  
なお、電話による合否の照会には応じません。

ただし、出願資格9に該当する志願者について、在学中の成績が所定の要件を満たさない場合は、合格を取り消します。

また、成績確認に必要な書類等は、2020年2月21日（金）まで（必着）に提出してください。

## VII. 入学手続

2020年2月12日（水）から2020年2月27日（木）まで（必着）

受付時間は、平日の9時から17時まで

入学手続は、必要書類を取り揃えて入学手続期限までに必着となるよう「速達・書留」で郵送するか、直接持参し、完了してください。

なお、入学を辞退する場合は、米子地区事務部学務課教育企画係(TEL(0859)38-7096)へ連絡してください。

### 1. 手続書類等

(1) 受験票

(2) 入学料 282,000円（予定額）

- ① 合格者には所定の振込用紙を送付しますので、入学手続期間中にお振り込みください。ただし日本政府（文部科学省）国費留学生は不要です。
- ② 振込方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
- ③ 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学料の免除（又は徴収猶予）を希望する場合は、入学手続時に入学料を納入しないでください。

(3) 授業料について

授業料 半期分 267,900円（予定額）〔年額 535,800円（予定額）〕

- ① 納入時期は、前期は5月、後期は11月です。ただし、日本政府（文部科学省）国費留学生は不要です。
- ② 本学では授業料の納入を、口座振替方式としています。
- ③ 口座振替手続等詳細については、合格通知の際にお知らせします。
- ④ 授業料の納入については、希望により前期分の納入時に後期分も併せて納入することができます。
- ⑤ 前期分授業料納入の際に、後期分授業料も併せて納入した者が前期の末日までに休学又は退学した場合には、納入した者の申し出により後期分の授業料相当額を返還します。

\* 入学料、授業料は予定額です。入学時及び在学中に改定があった場合は、改定後の入



学料、授業料を納入していただくこととなりますのでご了承ください。

2. 入学手続場所

〒683-8503 鳥取県米子市西町86

鳥取大学米子地区事務部学務課教育企画係 TEL (0859)38-7096

#### Ⅷ. その他

1. 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
2. 提出書類の記載と相違する事実が判明した場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
3. 身体に障がいのある方で受験の際に配慮を必要とする者は、出願の前に申し出てください。
4. 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学試験業務に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のために行う業務などを含む。）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用するとともに管理します。他の目的での利用及び本学関係教職員以外への提供は行いません。

# 鳥取大学大学院医学系研究科 医科学専攻博士前期課程入学案内

## I. 目的

医科学専攻博士前期課程は、医科学専攻の理念及び教育目標のもとに、基礎医学を土台として、医学・医療に応用できる科学分野である医科学の深い学識を涵養するとともに、先端研究を行うことで、医学的知識を持ち、生命科学、再生医学、保健学分野における高い専門性と倫理観を備え、研究能力を有する高度専門職業人を育成することを目標とする。

## II. 修業年限

博士前期課程 標準修業年限 2年

## III. 主指導担当部門及び指導教員

領域	主指導担当部門	主指導教員	担当する特別研究
基盤医科学	分子生物学	初沢清隆 教授 堀直裕 准教授	医科学
	生体情報学	竹内隆 教授	医科学
	生体機構学	二宮治明 教授 森徹自 教授 上田悦子 講師	医科学
病態医科学	病態生化学	岡田太 教授 尾崎充彦 准教授	医科学
	免疫学	吉野三也 准教授	医科学
	分子医学	中村貴史 准教授	医科学
	細胞・蛋白検査学	北村幸郷 教授 中川真由美 准教授	医科学
遺伝子再生医科学	細胞工学	久郷裕之 教授 香月康宏 准教授	医科学
	遺伝子医療学	汐田剛史 教授 土谷博之 准教授 板場則子 助教	医科学
	再生医療学	久留一郎 教授 白吉安昭 准教授	医科学
検査医科学	病因・治療管理学	鱒岡直人 教授 加藤雅彦 教授 下廣寿 講師 佐藤研吾 講師	医科学
	医療情報学	網崎孝志 教授 藤原伸一 准教授	医科学
脳とこころの医科学	神経生物学	畠義郎 教授	医科学
	環境保健学	浦上克哉 教授 高村歩美 講師	医科学

領域	主指導担当部門	指導教員	担当する特別研究
保健看護学	基礎看護学	萩野 浩 教授 深田美香 教授 安藤泰至 准教授 笠城典子 准教授	保健学 〃 〃 保健学・医科学
	成人・老人看護学	片岡英幸 教授 中條雅美 教授 山本美輪 教授 谷村千華 准教授	保健学
	母性・小児家族看護学	佐々木くみ子 教授 鈴木康江 教授 花木啓一 教授	保健学
	地域・精神看護学	松浦治代 教授 吉岡伸一 教授	保健学
保健公衆衛生学	環境保健学	浦上克哉 教授 高村歩美 講師	医科学
	母性・小児家族看護学	佐々木くみ子 教授 鈴木康江 教授 花木啓一 教授	保健学
	地域・精神看護学	松浦治代 教授 吉岡伸一 教授	保健学

上記の他、学内連携組織の研究推進機構から難波栄二教授（臨床遺伝学）が遺伝子再生医科学領域での主指導教員に、社会医学講座医学教育学分野から植木賢教授（医学教育学）が基盤医科学領域での主指導教員になる。

#### IV. 教育課程の編成及び養成する人材像

##### 1. 教育課程の編成

医科学専攻博士前期課程では、基礎医学知識、生命・医療倫理、研究倫理、医療安全、知財、医科学を俯瞰する基礎医科学概論からなる基盤的教育科目を土台とし、分野横断的科目において分野に共通した知識を修得させ、その上に専門家養成科目を選択できるようにしている。

基盤的教育科目では、すべての科目を必修とし、基礎医学知識等の教授とともに、俯瞰的な思考力を涵養し、全学生と多様な教員が一堂に会する機会を利用し、出身学科・学部・大学の異なる学生間のディスカッションを取り入れ、相互理解を図り、心と科学の両面の理解を促進させる。

分野横断的科目では、専門家養成科目を修得するうえでそれぞれの専門性に必要な科目を配置する。

専門家養成科目では、製薬・医療機器関連企業等での従事・開発者や※高度臨床実践者等の多様な専門的職業人に応じた高度な知識を集積するための科目を配置する。

※高度臨床実践者：認定遺伝カウンセラー®（認定申請中）、がん看護専門看護師、細胞検査士、超音波検査士、認定認知症領域検査技師、認知症予防専門士等

##### 2. 養成する人材像

医科学専攻博士前期課程では、医学、生命科学、再生医療学、保健学分野における高度専門職業人や先端的研究能力を有する人材を養成する。

##### 博士前期課程で養成する人材像

- (1) 製薬・医療機器関連企業での従事・開発者
- (2) 高度化した医療・福祉・看護・リハビリテーション等に対応・貢献できる実践力・実行力をもつ者

## 博士前期課程と後期課程の両課程にわたって養成する人材像

- (1) 創薬・医療機器・診断技術関連企業での研究・開発者
- (2) バイオサイエンス起業家
- (3) 基礎医学教育・研究者
- (4) 保健学教育・研究者

### 3. 前期課程の履修に関連する資格

#### 1) 認定遺伝カウンセラー® (認定申請中)

日本遺伝カウンセリング学会と日本人類遺伝学会が共同認定する資格。認定遺伝カウンセラー®資格のための指定科目(大学院の修了要件ではない)を履修し所定の単位を取得すると、認定遺伝カウンセラー®の資格認定試験の受験資格を得ることができる。十分な実習指導を確保するため、各学年2名程度とする。希望者は必ず事前に難波(栄)教授に相談すること。

#### 2) がん看護専門看護師

日本看護協会が認定する資格。連携して運営する日本看護系大学協議会に認定された当大学院のがん看護専門看護師教育課程(38単位、大学院の修了要件ではない)を修了すると、がん看護専門看護師の資格認定試験の受験資格を取得できる。十分な実習指導を確保するために各学年若干名までの受入とする。資格認定審査に際して、看護実務研修が通算5年以上、そのうち3年以上はがん看護を専門とする分野の実務研修が必要であること等の要件がある。希望者は必ず事前に中條教授に相談すること。

#### 3) 専門メディカルスタッフ(超音波検査士、細胞検査士、認知症予防専門士、認定認知症領域検査技師)

これらの資格の認定試験の受験は、大学院の履修がなくても可能であるが、当大学院では、大学院の修了要件とは別に、それぞれの資格と関連する演習等(単位付与なし)を設置して資格取得を支援する。それぞれ若干名を対象に演習等を行う。超音波検査士の希望者は加藤教授、細胞検査士の希望者は北村教授、認知症予防専門士の希望者は山本(美)教授、認定認知症領域検査技師の希望者は浦上教授に、それぞれ必ず事前に相談すること。

これらの資格関連科目の履修者は、入学後に決定いたします。

○医科学専攻博士前期課程における、養成する人材像に対応した履修モデルを鳥取大学医学部ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

鳥取大学医学部ホームページURL

<https://www.med.tottori-u.ac.jp/introduction/grad/3650/>



## V. 教育課程表

科目区分	授業科目	配当年次(期)	単位数	備考 (授業科目責任者)	科目区分	授業科目	配当年次(期)	単位数	備考 (授業科目責任者)
基盤的教育科目	基礎医科学概論	1(前)	1	必修 竹内隆	専門家養成科目 (医科学)	基礎人類遺伝学特論Ⅰ	1(前)	2	a) 難波栄二
	実用的解剖学特論	1(前)	1	必修 海藤俊行		基礎人類遺伝学特論Ⅱ	1(後)	2	a) 前垣義弘
	実用的生理学特論	1(前)	1	必修 渡邊達生		基礎人類遺伝学演習Ⅰ	1(前)	1	a) 難波栄二
	薬理学・薬物療法学特論	1(前)	1	必修 今村武史		基礎人類遺伝学演習Ⅱ	1(後)	1	a) 笠城典子
	医療倫理学特論	1(前)	1	必修 安藤泰至		臨床遺伝学特論	1(前)	1	a) 難波栄二
	医療安全学特論	1(前)	1	必修 片岡英幸		臨床遺伝学演習	1(後)	1	a) 難波栄二
	知財戦略特論Ⅰ	1(前)	1	必修 植木賢		遺伝サービス情報学演習	1(前)	1	a) 笠城典子
	小計(7科目)		7			遺伝医療と社会特論	1(後)	1	a) 花木啓一
分野横断的科目	知財戦略演習Ⅰ	1(後)	1	植木賢		遺伝医療と倫理演習	1(後)	1	a) 難波栄二
	腫瘍医学特論	1(後)	2	北村幸郷		遺伝カウンセリング特論	1(前)	2	a) 笠城典子
	認知症予防学特論	1(前)	2	浦上克哉		遺伝カウンセリング演習Ⅰ	1(後)	1	a) 笠城典子
	地域医療システム学特論	1(後)	1	鈴木康江		遺伝カウンセリング演習Ⅱ	2(前)	1	a) 難波栄二
	病態生理学特論	1(前)	2	b) 鈴木康江		遺伝カウンセリング実習Ⅰ	1(後)	2	a) 難波栄二
	臨床薬理学特論	1(前)	2	b) 網崎孝志		遺伝カウンセリング実習Ⅱ	2(通)	4	a) 難波栄二
	医療統計解析学特論	1(後)	2	網崎孝志		小計(45科目)	—	83	
	統計ソフトウェア演習	1(後)	2	花木啓一		看護管理学特論	1(後)	2	c) 鈴木康江
	ストレス医学特論	1(前)	2	吉岡伸一		看護理論	1(前)	2	c) 谷村千華
	教育の原理と方法	1(後)	2	深田美香		生活機能看護学特論	1(前)	2	深田美香
小計(10科目)		18		生活機能看護学演習	1(後)	2	萩野浩		
専門家養成科目 (医科学)	医療機器開発特論	1(後)	2	植木賢	成人看護学特論	1(前)	2	中條雅美	
	分子神経科学特論	1(前)	2	畠義郎	成人看護学演習	1(後)	2	中條雅美	
	システム神経科学特論	1(前)	2	畠義郎	高齢者看護学特論	1(前)	2	山本美輪	
	細胞分化・老化機構学特論	1(前)	2	久郷裕之	高齢者看護学演習	1(後)	2	山本美輪	
	細胞工学特論	1(前)	2	久郷裕之	地域母子看護学特論	1(前)	2	佐々木くみ子	
	遺伝子医科学特論	1(前)	2	汐田剛史	地域母子看護学演習	1(後)	2	花木啓一	
	再生医科学特論	1(前)	2	汐田剛史	成育看護学特論	1(前)	2	鈴木康江	
	遺伝子再生医科学演習	1(通)	2	汐田剛史	成育看護学演習	1(後)	2	花木啓一	
	再生医工学特論	1(後)	2	久留一郎	統合支援看護学特論	1(後)	2	松浦治代	
	再生医工学演習	1(通)	2	久留一郎	統合支援看護学演習	1(後)	2	松浦治代	
	遺伝子治療学特論	1(前)	2	中村貴史	精神保健学特論	1(前)	2	吉岡伸一	
	遺伝子治療学演習	1(通)	2	中村貴史	精神保健学演習	1(後)	2	吉岡伸一	
	細胞分子機構学特論	1(前)	2	初沢清隆	看護コンサルテーション特論	1(前)	2	c) 深田美香	
	細胞分子機構学演習	1(通)	2	堀直裕	看護倫理学特論	1(前)	2	c) 山本美輪	
	免疫認識学特論	1(前)	2	吉野三也	看護学研究方法特論	1(前)	2	c) 深田美香	
	免疫認識学演習	1(通)	2	吉野三也	看護教育学特論	1(後)	2	c) 深田美香	
	発生生物学特論	1(後)	2	竹内隆	フィジカルアセスメント特論	1(前)	2	d) 佐々木くみ子	
	発生生物学演習	1(通)	2	竹内隆	がん看護に関する病態生理学	1(前)	2	d) 片岡英幸	
	実験腫瘍病理学特論	1(後)	2	岡田太	がん看護に関する理論	1(前)	2	d) 谷村千華	
	実験腫瘍病理学演習	1(通)	2	岡田太	がん治療支援に関わる看護援助論	1(前)	2	d) 中條雅美	
	神経病態・遺伝子疾患学特論	1(前)	2	森徹自	緩和ケア特論Ⅰ	1(前)	2	d) 中條雅美	
	神経病態・遺伝子疾患学演習	1(後)	2	森徹自	緩和ケア特論Ⅱ	1(後)	2	d) 中條雅美	
	病態細胞学特論	1(前)	2	北村幸郷	緩和ケア演習Ⅰ	1(後)	2	d) 中條雅美	
	病態細胞学演習	1(後)	2	北村幸郷	緩和ケア演習Ⅱ	1(後)	2	d) 中條雅美	
	病態制御学特論	1(前)	2	鱒岡直人	がん看護学実習Ⅰ	1(後)	2	d) 中條雅美	
	病態制御学演習	1(後)	2	鱒岡直人	がん看護学実習Ⅱ	1(後)	2	d) 中條雅美	
	生体機能・情報解析学特論	1(前)	2	佐藤研吾	がん看護学実習Ⅲ	2(前)	6	d) 中條雅美	
	生体機能・情報解析学演習	1(後)	2	網崎孝志	小計(31科目)	—	66		
	環境科学特論	1(前)	2	二宮治明	医科学特別研究	1~2	10	選択必修	
	環境科学演習	1(後)	2	二宮治明	保健学特別研究	1~2	10	選択必修	
	認知症予防学演習	1(後)	2	浦上克哉	小計(2科目)	—	20		
					合計(95科目)	—	187		

## VI. 履修方法及び学位授与

1. 本研究科において、2年以上在学し下記のとおり30単位以上修得すること。
  - (1) 基盤的教育科目 7単位
  - (2) 分野横断的科目 1単位以上
  - (3) 専門家養成科目 8単位以上
    - ・修士「医科学」の学位を取得するには、専門家養成科目（医科学）から8単位以上、修士「保健学」の学位を取得するには、専門家養成科目（保健学）から8単位以上を修得すること。
  - (4) 特別研究 10単位
    - ・修士「医科学」の学位を取得するには医科学特別研究10単位、修士「保健学」の学位を取得するには保健学特別研究10単位を修得すること。
- 注) 認定遺伝カウンセラー®（認定申請中）の受験資格の取得を目指す学生については、上記履修方法の他、専門家養成科目(医科学)科目のうち、a)の科目を21単位修得すること。
- 注) がん看護専門看護師の専門看護師教育課程の修了を目指す学生については、上記履修方法の他、分野横断的科目から b) の科目含む4単位以上、専門家養成科目(保健学)のうち c) の科目から8単位以上、d) の科目を26単位、合計38単位以上を修得すること。
2. 大学院設置基準第14条による教育方法の特例による教育の実施について
  - (1) 目的  
通常の方法では、社会人の多くは学業に専念することは非常に困難であるところから、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例を活用して、広く医療・保健分野等で活躍している社会人に対して夜間、その他特定の時間・期間に授業または研究指導等を行う就学の機会を設けて、社会の要請と教育の機会の多様化に対応することを目的とします。
  - (2) 授業等の実施方法  
特例による授業並びに研究指導の時間帯は、原則として平日は夜間（18：30～21：50）、土曜日（8：50～16：10）に実施します。
    - \* 大学院設置基準第14条  
「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」
3. 上記1の条件を満たし、かつ、学位論文（修士）の審査及び最終試験に合格した者には「修士（医科学）」又は「修士（保健学）」の学位を授与します。

## VII. 長期履修制度について

長期履修制度は、職業を有している等の事情により、通常の標準修業年限（2年間）では修了が困難である者に対し、標準修業年限を超えて一定の期間（最長4年間）にわたり計画的な履修を認める制度です。

また、授業料については、標準修業年限の2年間で支払うべき総額を、長期履修を認められた期間で均等割して支払うこととなります。

なお、長期履修制度の適用を希望する者は、入学手続き時に申請が必要です。詳細については、米子地区事務部学務課教務係（TEL（0859）38-7106）までお問合せください。

## Ⅷ. 入学料免除（徴収猶予）及び授業料免除について

次のいずれかの条件に該当し、入学料又は授業料の納入が著しく困難と認められる場合は、本人の事前申請に基づき選考の上、入学料又は授業料が免除（全額又は半額）される制度があります。

- (1) 経済的理由によって入学料又は授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合
- (2) 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合
- (3) (2)に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

※現在、政府において検討されている高等教育無償化制度（高等教育段階の教育費負担軽減）に伴い、既存の入学料・授業料免除制度についても要件等が変更となる場合があります。詳細については、米子地区事務部学務課学生係（TEL(0859)38-7100）へお問い合わせください。

## Ⅸ. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

学生1人につき350万円以内を固定金利で利用でき、在学期間内は利息のみの返済とすることができます。

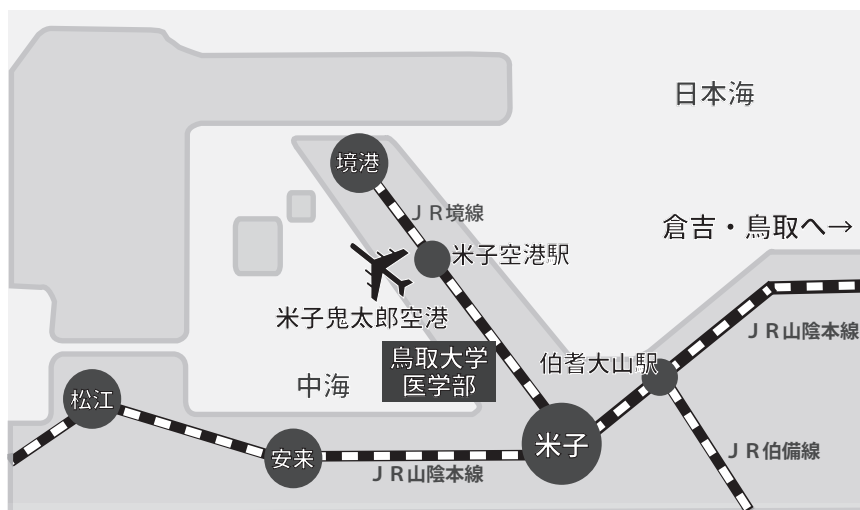
詳細については、日本政策金融公庫教育ローンコールセンター（0570-008656（ナビダイヤル））へお問い合わせください。

## Ⅹ. 奨学金制度について

独立行政法人日本学生支援機構等において、人物・学業とも優れ、かつ、健康であって、経済的理由により修学が著しく困難であると認められる者には、本人の申請に基づき選考の上、奨学金を貸与し、修学を援助する制度があります。

詳細については、米子地区事務部学務課学生係（TEL（0859）38-7100）へお問い合わせください。

# 米子地区(医学部)案内図



- ① JR米子駅から徒歩約15分 (1.0km)
- ② JR米子駅からタクシーで約5分
- ③ 米子鬼太郎空港から米子駅までバスで約30分
- ④ 米子鬼太郎空港からタクシーで約20分

※ 飛行機を利用の場合は、天候不順等による遅延・欠航にご留意願います。  
 ※ 鳥取砂丘コナン空港ではありません。



アレスコ棟



医学部附属病院



総合教育棟



総合研究棟



生命科学棟



2020年度 鳥取大学大学院医学系研究科 博士前期課程

志 願 票

専攻	* 医科学専攻		受験番号	*	
<input type="checkbox"/> 志望部門の教員に出願や入学後の研究活動等について相談済みです。					
出願方法	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 社会人 <input type="checkbox"/> 外国人留学生				
志望部門	第1志望		希望する 指導教員名		
	第2志望		希望する 指導教員名		
取得志望 学位	<input type="checkbox"/> 医科学 <input type="checkbox"/> 保健学				
ふりがな 氏名		男 女	生年月日	昭和 年 月 日生 平成 ( 才)	
出願資格	大学		学部		学科
	短期大学				専攻
		高等専門学校			
		年 月		卒業 卒業見込	
国籍 (外国人のみ記入)					
ふりがな 住所		〒 -			
		メールアドレス TEL (携帯) ( ) -			
連絡先 又は 勤務先	ふりがな 氏名 (又は勤務先)		続柄		
	ふりがな 住所	〒 - TEL ( ) -			

- 備考 (1) \*欄を除きすべて記入してください。  
 (2) 志望部門への事前相談、出願方法、取得志望の学位を選択し□に✓を付してください。  
 (3) 認定遺伝カウンセラー®の受験資格を目指す場合は、必ず第2志望欄も記入してください。  
 (4) 裏面の履歴欄も記入してください。

2020年度  
鳥取大学大学院医学系研究科博士前期課程

写 真 票

専攻	* 医科学専攻
受験番号	*
氏名	

写真貼付欄  
(上半身・無帽・正  
面向きで、出願前  
3か月以内に撮  
影したものをの  
り付けしてくだ  
さい。)  
縦4cm×横3cm

----- 切り離さないで提出してください -----

2020年度  
鳥取大学大学院医学系研究科博士前期課程

受 験 票

専攻	* 医科学専攻
受験番号	*
氏名	

写真貼付欄  
(上半身・無帽・正  
面向きで、出願前  
3か月以内に撮  
影したものをの  
り付けしてくだ  
さい。)  
縦4cm×横3cm

切り離さないで提出してください  
裏面も記入してください



(様式1)

受験番号	*
------	---

\*欄は記入しないでください。

## 受 験 承 認 書

令和 年 月 日

鳥取大学大学院医学系研究科長 殿

所属機関名

所属長名

公  
印

下記の者が、鳥取大学大学院医学系研究科入学者選抜試験を受験することを承認します。  
なお、同人が貴研究科に入学する場合は、在職のまま就学することを承認します。

記

所属部署

職 名

氏 名

※所属長（学長、学部長、病院長、代表取締役 等）の公印によるものを提出してください。

※入学後、職場が変更する者については、「なお、」以下を二重線で消してください。



# 宛 名 票

- ◎ 志願者は本票を学生募集要項記載の出願書類と一緒に必ず提出してください。
- ◎ 楷書で丁寧に記入してください。

入試に関する確実な連絡先を記入してください。

場所がアパート、団地等の場合は「様方」の欄にアパート、団地名等を記入してください。  
※印欄（受験番号欄）以外はすべて記入してください。

下欄に、郵便番号、住所及び氏名を記入してください。	受験番号 ※
□□□-□□□□	
	様方
	様

下欄に、郵便番号、住所及び氏名を記入してください。	受験番号 ※
□□□-□□□□	
	様方
	様

下欄に、郵便番号、住所及び氏名を記入してください。	受験番号 ※
□□□-□□□□	
	様方
	様

※切ったりしないでこのまま提出してください

# 2020年度鳥取大学大学院医学系研究科 医科学専攻博士前期課程入学試験出願資格認定申請書

鳥取大学大学院医学系研究科長 殿

申請者  
氏名

印

生年月日 昭和・平成 年 月 日

志望する部門

別紙の書類を添付のうえ、標記出願資格の認定を申請します。

## 記

認定を希望する区分・出願資格	<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 出願資格 3	<input type="checkbox"/> 出願資格 9
	<input type="checkbox"/> 社会人	<input type="checkbox"/> 出願資格 4	<input type="checkbox"/> 出願資格 10
		<input type="checkbox"/> 出願資格 6	<input type="checkbox"/> 出願資格 11
		<input type="checkbox"/> 出願資格 8	

- ※ 認定を希望する区分・出願資格の□にチェックを付けてください。
- ※ 出願資格10により出願を希望する者は、資格確認書を記載して出願資格認定申請書とともに提出してください。

(様式B)

# 履 歴 書

(出願資格認定申請用)

鳥取大学大学院医学系研究科

ふりがな 氏 名		生年月日	昭和・平成 年 月 日生	性別	男・女
専 攻	医科学専攻	現住所	〒 Tel(携帯) E-mail		
志望 部門					
学 歴 ※高等学校（同等の教育機関を含む）卒業以上について記入してください。					
年 月	高等学校卒業				
年 月～年 月					
年 月～年 月					
年 月～年 月					
職 歴					
年 月～年 月					
年 月～年 月					
年 月～年 月					
年 月～年 月					
年 月～年 月					
年 月～年 月					
資 格 ・ 免 許 等					
年 月					
年 月					

※欄が不足する場合は、別紙を添付してください。

# 資格確認書

(出願資格10により申請する者のみ)

申請者  
氏名

印

(1) 企業または研究所等において研究に従事した経験がある者で、研究業績（学術雑誌等への掲載、あるいは学会等における発表の経験）を有する。

\*企業または研究所等で研究に従事したことが判る在職期間証明書等を添付のこと。

\*研究業績については、下記（4）に沿って記載、関係書類を添付のこと。

(2) 資格（該当する資格に○印又は（ ）内に記入すること。）

（看護師・保健師・助産師・臨床検査技師・衛生検査技師・その他（ ））

\*免許証（写）等を添付のこと。

(3) 実務経験 年 月

\*在職期間証明書を添付のこと。

(4) 研究業績について

論文の場合は著者名（共著者を含めて全ての名前を記入）、論文タイトル、掲載雑誌名、巻、（号）、掲載ページ、掲載年を記入。（別紙での提出可）

\*論文の別刷（または写し）を添付のこと。

著者 :

タイトル :

掲載雑誌名等 :

学会発表の場合は著者名（共著者を含めて全ての名前を記入）、発表タイトル、発表学会名、開催都市、発表年を記入。（別紙での提出可）

\*学会発表の要旨集の写し（記載事項が証明できるページ）を添付のこと。

著者 :

タイトル :

発表学会名等 :

----- 上記までで出願資格を満たす者は以下の記入は不要 -----

(5) 英語のレベル（該当する資格に○印をする。）

\*証明できる書類を添付のこと。

○実用英語技能検定 級 ○TOEFL (PBT・CBT) 点

○TOEIC 点

(6) 認定資格（該当する資格に○印又は（ ）内に記入）

\*証明できる書類を添付のこと。

○認定看護師 ○細胞検査士 ○その他（ ）



# 検定料振込依頼書

## 記入要領等

ご依頼日欄：振込年月日を記入してください。

振込先欄：山陰合同銀行鳥取営業部又は鳥取銀行湖山支店のどちらかを選び○印を付けてください。

ご依頼人欄：受験者本人の氏名(カナ欄及び漢字欄)を、丁寧に記入してください。

住所欄は、郵便番号及び電話番号もご記入願います。

※ 第1回の試験出願者は、2019年 9月25日(水)～ 9月30日(月)までの期間に振込みをしてください。

※ 第2回の試験出願者は、2019年11月 5日(火)～11月13日(水)までの期間に振込みをしてください。

※ ATMは利用しないでください。また、手数料は振込者負担となりますのでご了承ください。

※ 黒の切り取り線から切り離して使用してください。

検定料振込済証明書(大学提出用)  
貼付台紙

## 電信扱

## 振込依頼書 (取扱店保存)

科目

ご依頼日	令和 年 月 日	電信扱	手数料													
振込先	山陰合同銀行 鳥取営業部		金額	¥ 3 0 0 0 0 0												
	普通 3908393			円												
振込先	鳥取銀行 湖山支店		内													
	普通 0045136			訳												
受取人	コクワダイガクホウジン トトリダイガク 国立大学法人 鳥取大学															
ご依頼人	※ 金融機関様へ 必ず依頼人の研究科コード及び氏名(カナ)を打電してください。		収納印または振替印													
	研究科コード	20								氏名(カナ)						
	氏名(漢字)															
	(住所) 〒															
	(電話) ( ) -															

切り離さないでください

## 検定料振込金 (兼手数料)

## 受取書 (本人保存)

ご依頼日	令和 年 月 日	金額	¥ 3 0 0 0 0 0					
振込先	山陰合同銀行鳥取営業部 普通 3908393							
	鳥取銀行湖山支店 普通 0045136							
受取人	国立大学法人 鳥取大学 鳥取市湖山町南4-101 (電話) 0857-31-5029							
ご依頼人	氏名(カナ)							
	氏名(漢字)							
入試区分	2020年度 鳥取大学大学院 医学系研究科入学試験							
	手数料 (消費税込み)		円					

上記金額正に受取りました。

(取扱店) \_\_\_\_\_ 銀行 取印 入紙  
\_\_\_\_\_ 店

切り離さないでください

## 検定料振込済証明書 (大学提出用)

ご依頼日	令和 年 月 日	金額	¥ 3 0 0 0 0 0					
振込先	山陰合同銀行鳥取営業部 普通 3908393							
	鳥取銀行湖山支店 普通 0045136							
受取人	国立大学法人 鳥取大学 鳥取市湖山町南4-101 (電話) 0857-31-5029							
ご依頼人	氏名(カナ)							
	氏名(漢字)							
入試区分	2020年度 鳥取大学大学院 医学系研究科入学試験							

※ 本票は、貼付台紙に貼り付けし、大学へ提出してください。

(取扱店) \_\_\_\_\_ 銀行  
\_\_\_\_\_ 店